

耐振形シース測温抵抗体

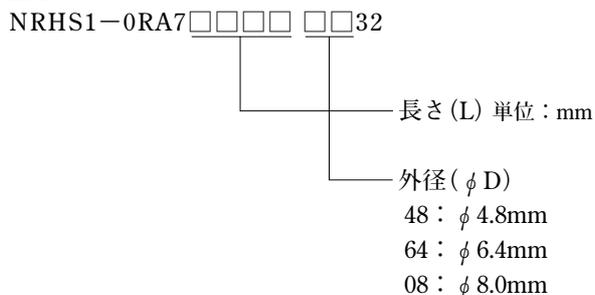


本センサは薄膜形抵抗素子の採用および独自の内部構造により、優れた耐振性を実現したヘッドレス形のシース測温抵抗体です。
船舶、エンジン、冷凍器、ボイラなど振動の大きな環境で高い安定性、耐久性を発揮します。

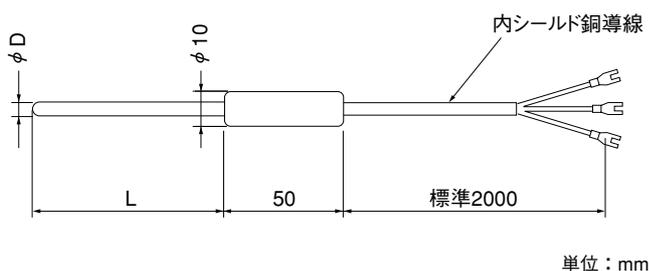


- 船舶用測温抵抗体規格 JIS F 9703準拠
- 設置環境に応じて曲げ加工が可能
- 70から500℃の広い測定範囲

■形式



■外形寸法



■一般仕様

形状：ヘッドレス形シース測温抵抗体
素子：薄膜形測温抵抗体 Pt100
許容差：JIS クラスB
測定電流：1mA
測定温度：-70℃～500℃
耐振性：加速度 40m/s² (4G)
保護管材質：SUS316
保護管外径：φ 4.8、φ 6.4、φ 8.0mm
保護管長さ：300～2000mm
標準…300、500、750、1000、1500、2000mm
先端部形状：密閉形
曲げ半径：保護管径の2倍から3倍以上 (R≥2D～3D)
曲げ不可部分：先端より100mm
取付け金具：先端より70mm以内取付不可
絶縁抵抗：100MΩ以上 (100V DC、常温にて)
絶縁物：高純度マグネシア MgO
接続導線：WG38 標準2m付き

■応答性 (常温→100℃沸騰水中)

保護管外径/応答性	63.2%	90%
φ4.8mm	約3.5秒	約8秒

■振動環境での評価試験結果

振動印可条件：30Hz 40m/s² 共振状態
(共振状態のため先端部加速度は100m/s²以上)
比較測温抵抗体：耐振形シース測温抵抗体
一般形シース測温抵抗体

